

【東京チェーンソーズ社有林のヒノキ葉からエッセンシャルオイル抽出】

株式会社東京チェーンソーズ（代表取締役：青木 亮輔）は、アロマの専門ブランド・アットアロマ株式会社（代表取締役：片岡 郷）へエッセンシャルオイルの原料となるヒノキの葉を提供しました。

エッセンシャルオイル「檜原村ヒノキ」は3月26日、新発売します。



■未利用材の活用（1本まるごと販売）

原料に使用されたヒノキの葉は通常は山に残されたまま、活用されるものではありません。

一般の林業では通常、伐採した木は幹の部分のみが山から運び出され、枝や葉、根などは山に残されます。東京チェーンソーズでは、これまで使われてこなかったこうした部分も山から出し、木を1本まるごと使うことで、1本当たりの価値を最大限にする取り組みを行っています。今回のヒノキの葉の提供もその一環。



未利用材を活用した製品を買うことで、山側の経済に貢献することができます。経済が向上すれば、雇用・過疎といった社会課題の解決にもつながります。また、伐採跡地に新たに苗木を植えるので、持続が可能で、合わせて環境の保全にもなります。

1本まるごと販売については、

<https://tokyo-chainsaws.jp/ippon/material/>



■移動式蒸留ラボ「モバイルアロマラボ」で蒸留

オイルの蒸留にはトラックに蒸留機を載せたアットアロマの移動式蒸留ラボ「モバイルアロマラボ」を使用。

現地・檜原村にアロマ空間デザイナーが赴き蒸留することで、品質やトレーサビリティを保証します（ソーシングストーリー）。

モバイルアロマラボについては、

<https://www.at-aroma.com/sourcingstory/mal/>

ソーシングストーリーについては、

<https://www.at-aroma.com/sourcingstory/story.php?sid=513>



■アットアロマ株式会社（東京都世田谷区）

アロマ製品の開発から香りの空間までをトータルに提供する香り専門ブランドです。世界 3,000 箇所以上のホテルやショップなどで、天然アロマの機能を生かした空間デザインを提供しています。

<https://www.at-aroma.com>

■株式会社東京チェーンソーズ（東京都檜原村）

2006年創業（2011年法人化）。東京・檜原村の林業会社です。林業の現場から加工・販売まで一貫して行い、木を1本まるごと使うことで、木の価値を上げ、経済・社会・環境に貢献できる山づくりを目指しています。

<https://tokyo-chainsaws.jp>



お問い合わせ先：

東京チェーンソーズ広報担当 木田 正人

電話：042-588-5613 メール：kida@tokyo-chainsaws.jp